

**売上DIはやや好転 業況・採算DIは改善せず  
第177回中小企業景況調査(7月～9月期)**

今回調査では、売上DIはやや改善傾向が見られたが、業況・採算DIは横ばいとなった。全業種ともばらつきはあるものの価格転嫁が徐々に浸透し、値上げに踏み切るところが増えた印象である。しかしながら、仕入価格の上昇分に留まるところも多く、人件費や輸送費といった間接経費の上昇分まで転嫁できず、小売業とサービス業の悪化が目立つ。観光に起因する業種別に見ると、小売業とサービス業の悪化が目立つ。観光に起因する業種であるため、異常ともいえる猛暑やお盆時期の台風等により外出を控えたり、予約のキャンセルが発生したことが売上や業況の悪化を招いた。一方、製造業や建設業は、強い改善傾向を示し、来期も継続する見通しである。来期は連休も多いことから、観光関連の回復を期待したい。

**売上DIは大幅な改善  
来期は横ばいの見通し  
製造業**

製造業の今期売上DIは27.3(前回8.6)と大幅に改善した。業況DIもまた3.0(△2.9)とやや改善傾向を示した。来期見通しの売上DIは、21.2(前回14.3)とやや改善し、業況DIは、△6.1(前回△8.6)と横ばいとなった。今期売上DIが顕著に改善を示した。原材料の上昇分を価格転嫁できてはいるが、間接経費の増加分を全て転嫁するまでには至らず、業況感横ばいとなった。

**売上・業況DI大きく改善  
来期も更なる改善を見込む  
建設業**

建設業の今期売上DIは10.7(前回△12.0)と大きく改善し、プラス圏となった。業況DIも、3.6(前回△12.0)と同様に大きな改善を示した。

来期見通しの売上DIは17.9(△16.0)と大幅な改善を示した。業況DIもまた3.6(前回△8.0)とやや改善した。今回は、売上・業況DIが全てプラス圏となり、特に売上DIの改善が目立つ結果となった。資材の高騰や人件費の上昇もあるが、徐々に民間工事の引き合いも増え、受注に繋がっており、来期も改善を見込む。

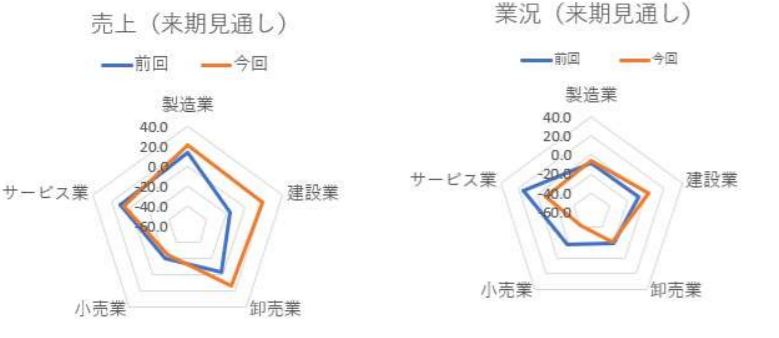
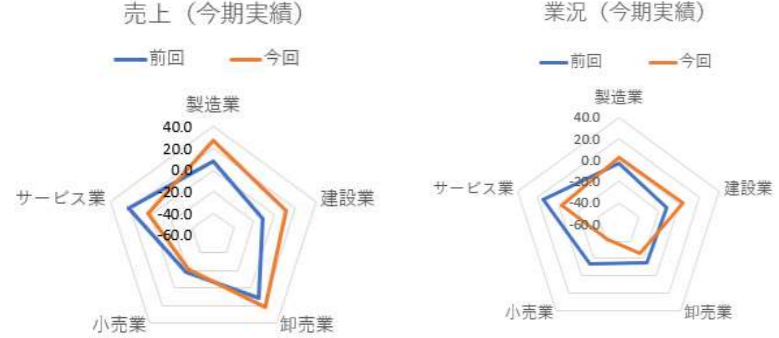
**売上DIは改善傾向  
業況感はやや悪化  
卸売業**

卸売業の今期売上DIは21.7(前回11.5)とやや改善を示したものの、業況DIは△26.1(前回△15.4)とやや悪化を示した。来期見通しの売上DIは、13.0(前回△3.8)と大きく改善し、業況DIは△21.7(前回△19.2)と横ばいとなった。仕入値や運送費等の物価上昇による採算の悪化による影響が強く、来期も売上増を見込んでいるが、業況の好転は厳しい。

前回調査比	売上		業況	
	今期実績	来期見通し	今期実績	来期見通し
製造	↑	→	→	→
建設	↑	↑	↑	→
卸売	→	↑	↓	→
小売	→	→	↓	↓
サービス	↓	→	↓	↓

凡例 (少数点以下は四捨五入)

~-16	-15~-6	±5	+6~15	+16~
↓	↘	→	↗	↑
大きく減少 悪化	やや減少 悪化	横ばい	やや増加 好転	大きく増加 好転



**売上DI横ばい 業況DI大幅な悪化  
来期も業況感厳しい 小売業**

小売業の今期売上DIは、△20.8(前回△17.2)と横ばい、業況DIは△41.7(前回△13.8)と大幅な悪化となった。来期見通しは、売上DIが△25.0(前回△20.7)と横ばい、業況DIは、△41.7(前回△17.9)と大幅な悪化を示した。売上・業況DIともに全てマイナス圏に入り、特に業況DIの大幅な悪化が目立つ。賃上げ効果により多少の客単価の増加は見られるが、地震や台風、他、猛暑による外出機会の減少が客数の減少の要因となり業況の悪化に影響している。

**売上・業況DI大幅な悪化  
来期の改善は見通せず サービス業**

サービス業の今期売上DIは、3.4(前回21.4)と大幅な悪化を示し、業況DIも△3.4(前回14.3)と大幅な悪化となった。来期見通しは、売上DIが6.9(前回10.7)と横ばいを示し、業況DIは△10.3(前回14.3)と、大幅な悪化を示した。物価上昇による生活費の負担増により、購買意欲の低下を招いている。猛暑や台風により観光業への影響は大きく、今回の押し下げ要因に大きく影響している。来期は、秋の連休に期待したい。

**事業者からの声**

- ・ 人手不足が当面の経営課題 (一般産業用機械・製造業)
- ・ 景気は上向いたが、人材不足・労働問題により受注見送りが多い。(管工事業・建設業)
- ・ 取引先の廃業が続いている。原料の上昇、製造コストの増加、販売不振が要因である。(生鮮魚介・卸売業)
- ・ 上代が変わらず、原価が上がっている。利益が減少した。(生花・小売業)
- ・ 猛暑のため来店客が減少している。(その他・小売業)
- ・ 仕入額や処分費の高騰に苦慮している。(墓石・小売業)
- ・ 仕入価格がどんどん上がる。価格を上げたいが、その対応コストと上がるスピードが早くタイミングが難しい。(飲食・サービス業)
- ・ お盆の時期は、南海トラフ地震の注意喚起と台風の影響により売上に与えた影響が大きかった。(飲食・サービス業)

